

令和元年6月11日現在

機関番号：32627

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2016～2018

課題番号：16K02327

研究課題名(和文) 光吉夏弥所蔵資料の整備及び公開のための基礎研究

研究課題名(英文) A Basic Research for development and publication of the materials in the collection of Natsuya Mitsuyoshi

研究代表者

猪股 澄子(白井澄子)(SHIRAI, SUMIKO)

白百合女子大学・人間総合学部・教授

研究者番号：80154350

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,600,000円

研究成果の概要(和文)：本研究では、戦後日本の児童書出版界において中心的な役割を果たした故光吉夏弥(1904-89)が所蔵していた絵本、児童書、児童文化関連資料のうち、光吉が蒐集した情報を記録した「情報カード」45,909枚の調査、整備を行い、カード記載の情報とその画像をデータベース化した。その結果、光吉が戦前、戦後に蒐集した国内外の児童文学・文化に関する膨大な情報を一望できるようになった。また、これまで31個の木箱に収納され、取り出しにくかった「情報カード」をファイルに収めることにより、容易に閲覧できるようになった。これにより、絵本や児童書の研究、出版、翻訳に携わる人々が活用できるデータの基盤を築くことができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

光吉が蒐集した情報には、戦前、戦後の児童文学・文化に関する国内外の貴重な情報が含まれている。本研究で作成したデータベースには、「情報カード」に記されている様々なキーワードを反映させているため、データを研究目的に合わせて多角的に縦断検索し、利用できる。また、光吉のカードにはインターネットではすぐに探し出すことができない作家や作品などの情報が多く存在することがわかり、それらを前景化することにも成功している。さらに、閲覧の利便性と保全の観点から、カードの現物はクリアポケットに入れてファイリングしたので、テーマの違う複数のカードを同時に閲覧して情報を横断的に参照することができるようになった。

研究成果の概要(英文)：In this research, we created the database of Natsuya Mitsuyoshi's card collection on which he classified and recorded international and domestic bibliographic information about various picture books, children's literature and culture. Using this database, we can find the information of each card together with the card's image on the same screen. Originally, Mitsuyoshi stored the cards in 31 wooden cases according to his own classification, but it was hard to browse. Therefore, we replaced the 45,909 cards into clear pockets and bound them into files in keeping with Mitsuyoshi's categorization. Mitsuyoshi contributed to the development of Japanese children's books' publishing in the post-war period, hence it is extremely significant to clarify the whole information Mitsuyoshi had collected before and after World War . The database we have created will serve in giving an overall view of such information, and giving the details at the same time.

研究分野：人文学

キーワード：児童文学 翻訳児童文学 児童文化 文学一般 絵本作家 書誌情報

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19、CK - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

光吉夏弥は海外の優れた絵本や児童書を日本に紹介した翻訳家であり、絵本や児童書の評論家・編集者としても知られている。特に、1953年から 岩波の子どもの本 シリーズの編集および翻訳に携わったことは、光吉の主な業績のひとつであり、光吉が手がけた数多くの絵本はいまだに版を重ねている。光吉は膨大な数の海外の絵本や児童書、児童文学研究書、及び、それらに係る情報を蒐集していたが、それらの資料は 1999 年に光吉の遺族により学校法人白百合学園へ寄贈され、白百合女子大学児童文化研究センターにて保管、及び、管理をしてきた。

書籍、ファイル資料、「情報カード」に大別されるこれらの資料のうち、約 13,000 冊に及ぶ書籍類(上記)は、当該センターで整備して、2004 年から「光吉文庫」として公開し、研究者、編集者、司書など多くの人に利用されている。また、582 冊のファイル資料(上記、新聞・雑誌の切抜、手書きメモ等)は、平成 23 年度～25 年度科学研究費補助金で調査・整備した。残る「情報カード」(上記)についても、整備・公開を望む声が強かった。

「情報カード」とは、翻訳絵本も少なく、海外の絵本・児童文学研究も盛んでなかった時代より、光吉夏弥が終生にわたり独自に蒐集した情報を、作家・評論・キーワードなどのカテゴリに分類して、45,909 枚のカードにまとめたものである。光吉は、それまでの児童書の翻訳が「あまりに恣意的」になされてきたと指摘した評論「翻訳者の反省」(『少国民文化』第 2 巻第 1 号、少国民文化協会、1943 年 1 月)の中で、当該「情報カード」を見れば、「今日までの海外児童文学の一應のありかたが展望される」と述べている。すなわち「情報カード」は、まだ児童文学研究が活発でなかった時代に光吉が作り上げたひとつの体系であるとみなすことができる。その貴重な資料を公開すれば、戦後日本における児童文学の発展に大きな足跡を残した光吉の仕事を一望でき、また、この研究により、これまで整備してきた資料と併せて児童文学・絵本研究や翻訳研究に寄与する強固な基盤を構築することが可能となる。

2. 研究の目的

本研究の目的は、光吉夏弥が作成した 45,909 点の「情報カード」を整備することにより、光吉夏弥の残した他の資料(書籍、及びファイル資料)と関連させて活用することのできるデータベースを築くことである。この研究をもって、光吉の蒐集した情報を一望できるようにし、光吉文庫の書籍、及び、光吉の残したファイル資料と合わせて多角的に利用できる状況を築くことを目指した。

3. 研究の方法

1)「情報カード」のデータ化

45,909 枚の「情報カード」を 1 件ずつ点検しながら、主要な事項を Excel ファイルに転記するとともに、カードのナンバリングを行った。入力した項目と内容は次の通りである。

項目	内容
引き出し番号	「情報カード」がもともと収納されていた 31 個の木製の引き出しに通し番号をふり、各カードがどの引き出しに収められていたかを記録した。
ファイル番号	「情報カード」を新たに収めたファイルに仮の通し番号をふり、記録した。

カード番号	引き出しごとにカードに通し番号をふり、記録した。(例えば、の引き出しに入っていた1枚目のカードには「 - 1」という番号をふった。)
分類	カードのカテゴリーを記録した。
頭文字	カードの見出し語の頭文字を入力した。
見出し語	カードの見出し語を転記した。
特記事項	カードの上部に記された光吉によるメモ書きを転記した。

こうして作成したデータはカードと照らし合わせたり、当研究センター所蔵の書籍と照らし合わせることで、情報を精査した。なお、当センターに書籍の現物がある場合には、その情報をデータベースに盛り込んだ。

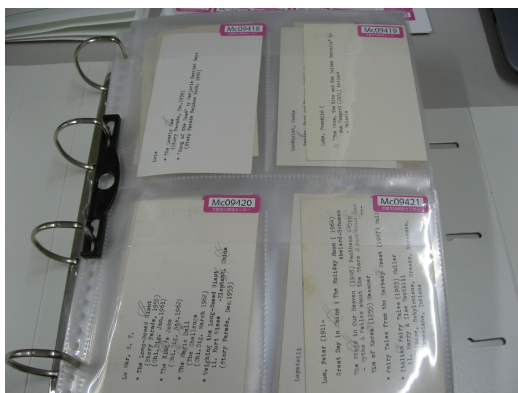
なお、データ作成後に「情報カード」の収納順序の明らかな間違いを正し、各カード、及び、各ファイルに新たな通し番号をふり、それをデータに反映した。なお、当該データは最終的に下記3)で作成した画像と合わせて、データベースソフトに吸い上げた。

1	ファイル番号	旧ファイル番号	カード番号	旧カード番号	分類	頭文字	見出し語	特記事項
2844	作者②	②-Ⅲ	Mc02843	②-972	作者	C	Chessex, Jacques	
2845	作者②	②-Ⅲ	Mc02844	②-973	作者	C	Chester, Charlie	
2846	作者②	②-Ⅲ	Mc02845	②-974	作者	C	Chester, Deborah	
2847	作者②	②-Ⅲ	Mc02846	②-975	作者	C	Chester, Michael (Arthur)	
2848	作者②	②-Ⅲ	Mc02847	②-976	作者	C	Chesterton, G. K.	
2849	作者②	②-Ⅲ	Mc02848	②-977	作者	C	Chestnutt, Charles W.	
2850	作者②	②-Ⅲ	Mc02849	②-978	作者	C	Chevalier, Micheline	
2851	作者②	②-Ⅲ	Mc02850	②-979	作者	C	Chevalier, Ragnhild	
2852	作者②	②-Ⅲ	Mc02851	②-980	作者	C	Chew, Ruth	1)
2853	作者②	②-Ⅲ	Mc02852	②-981	作者	C	Chew, Ruth	2)
2854	作者②	②-Ⅲ	Mc02853	②-982	作者	C	Chi-Yun	
2855	作者②	②-Ⅲ	Mc02854	②-983	作者	C	Chia, Hearn Chek	
2856	作者②	②-Ⅲ	Mc02855	②-984	作者	C	Chiang, Yee	支
2857	作者②	②-Ⅲ	Mc02856	②-985	作者	C	Chichester, Imogen	
2858	作者②	②-Ⅲ	Mc02857	②-986	作者	C	Chickering, Marjorie	
2859	作者②	②-Ⅲ	Mc02858	②-987	作者	C	Chief, Luther Standing Bear	
2860	作者②	②-Ⅲ	Mc02859	②-988	作者	C	Child, Francis James	
2861	作者②	②-Ⅲ	Mc02860	②-989	作者	C	Child, Lydia Maria	1)
2862	作者②	②-Ⅲ	Mc02861	②-990	作者	C	Child, Lydia Maria	2)
2863	作者②	②-Ⅲ	Mc02862	②-991	作者	C	Child, Malcolm	
2864	作者②	②-Ⅲ	Mc02863	②-992	作者	C	Child, Richard W.	
2865	作者②	②-Ⅲ	Mc02864	②-993	作者	C	Child, Study Association of America	1)
2866	作者②	②-Ⅲ	Mc02865	②-994	作者	C	Child, Study Association of America	2)
2867	作者②	②-Ⅲ	Mc02866	②-995	作者	C	Childers, Erskine	

(Excel データの一例)

2)「情報カード」のファイリング

保存性を高め、容易に参照できるようにするために、「情報カード」の現物をファイリングした。具体的には、45,909枚の情報カードを一枚ずつ、ふたのついたクリアポケットに入れ、強度のあるファイルに保存した。作業の途上で、「情報カード」にクリップが添付されている場合はそれをはずしたり、貼りつけてある切抜の状態が悪い場合はその「情報カード」を小型クリアフォルダーに挟んだりすること等により、劣化の防止を図った。



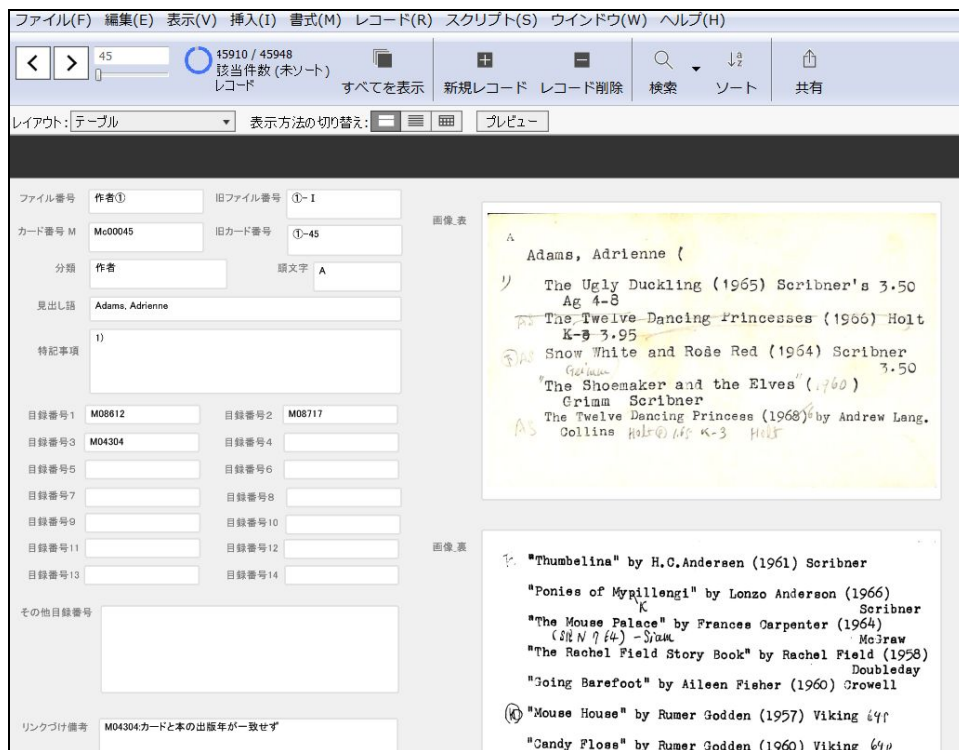
(ファイリングされた「情報カード」)

3) 「情報カード」の画像作成

スキャナーを使用し、全 45,909 枚のカードを再度点検しながら両面を撮影した。画像は全て pdf 形式で保存してある。

4) 閲覧用のデータ作成

上記 1) 及び、3) で作成したデータをデータベースソフト (FileMaker) にとりこみ、一枚のカードの情報を一画面で閲覧できるようにレイアウトした。データベースソフトの表示形式を変えれば、上記 1) の文字データを使って縦断検索もできる。当該データ作成によって膨大な数の情報を見渡したり、効率的に検索したりすることができるようになったと同時に、本データを併せて利用することにより、「情報カード」の現物を最大限に、かつ、効果的に活用することが可能となった。



(一枚の「情報カード」のデータ)

ファイル番号	旧ファイル番号	画像表	カード番号 M	旧カード番号	分類	頭文字	見出し語	特記事項	目録番号1	目録番号2
キーワード②	⑤-1		Mc38534	⑤-372	キーワード	C	Columbus, Christopher	1) / Biography	M08999	
キーワード②	⑤-1		Mc38535	⑤-373	キーワード	C	Columbus, Christopher	2) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38536	⑤-374	キーワード	C	Columbus, Christopher	3) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38537	⑤-375	キーワード	C	Columbus, Christopher	4) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38538	⑤-376	キーワード	C	Columbus, Christopher	5) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38539	⑤-377	キーワード	C	Columbus, Christopher	6) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38540	⑤-378	キーワード	C	Columbus, Christopher	7) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38541	⑤-379	キーワード	C	Columbus, Christopher	8) / Biography	M12258	M08861
キーワード②	⑤-1		Mc38542	⑤-380	キーワード	C	Columbus, Christopher	9) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38543	⑤-381	キーワード	C	Columbus, Christopher	10) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38544	⑤-382	キーワード	C	Columbus, Christopher	11) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38545	⑤-383	キーワード	C	Columbus, Christopher	11) (番号重複と思われる)		
キーワード②	⑤-1		Mc38546	⑤-384	キーワード	C	Columbus, Christopher	Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38547	⑤-385	キーワード	C	Columbus, Fernando	Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38548	⑤-386	キーワード	C	Confucius	1) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38549	⑤-387	キーワード	C	Confucius	2) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38550	⑤-388	キーワード	C	Confucius	3) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38551	⑤-389	キーワード	C	Cook, Captain James	1) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38552	⑤-390	キーワード	C	Cook, Captain James	2) / Biography	M09768	
キーワード②	⑤-1		Mc38553	⑤-391	キーワード	C	Cook, Captain James	3) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38554	⑤-392	キーワード	C	Cook, Captain James	4) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38555	⑤-393	キーワード	C	Cook, Captain	5) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38556	⑤-394	キーワード	C	Cook, Captain	6) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38557	⑤-395	キーワード	C	Cook, Captain James	7) / Biography		
キーワード②	⑤-1		Mc38558	⑤-396	キーワード	C	Coolidge, Calvin	Biography		

(縦断検索画面の一例)

なお、作業中や公開準備に際しての疑問点等については、絵本研究・光吉夏弥研究を専門とする生駒幸子氏（龍谷大学短期大学部准教授、白百合女子大学児童文化研究センター客員研究員）と児童文学研究者・翻訳家の神宮輝夫氏（青山学院大学名誉教授）の助言を仰いだり、確認を求めた。

4. 研究成果

1) 文字データ作成により明らかになった事項

・「情報カード」をデータ化することにより、カードが以下の 6 つのカテゴリーに大別されていることが判明した。それぞれの分類には、次の情報が収められている。

- (i) 作者：作品の情報が、著者やイラストレーターごとにまとめられている。
- (ii) 翻訳：和訳本の情報が、原著者ごとにまとめられている。
- (iii) 評論：研究書や関連本の情報が、著者やイラストレーターごとにまとめられている。
- (iv) 研究書：子どもや児童文学に関する文献、リテラシーに関する文献など、多様な研究書の書誌情報が、著者ごとにまとめられている。
- (v) キーワード：CAT, XMAS, TOYBOOK など、特定のテーマに関連する書籍の書誌情報が、キーワードごとにまとめられている。
- (vi) 旅行：観光や文化に関する書籍の情報が、国ごとにまとめられている。

・一部の「情報カード」には、作家活動の行われた国名や、書籍の入手先だと思われる地名や図書館名などが、手書きで記されている。

・多作な作家の情報は、複数枚の「情報カード」にわたって記録されている。

2) ファイリングによって得られた保存性・利便性

(a) 劣化の防止、保存性の確保

一枚ずつクリアポケットに収納したため、今後は「情報カード」を保管具から引っ張り出したり、押し込んだりする必要がなくなる。また、カードに直接手を触れる機会も激減するため、紙の劣化を防止し、保存性を高めることができた。また、多くのカードに使用されていたクリップをはずしたため、クリップが腐食して紙を傷めるのを防ぐこともできた。カードに貼付けられずに、独立して保存されていた切抜を透明の小型クリアファイルに挟んで収納したため、それらが今後折れたり、切れたりする心配もなくなった。

(b) 研究上の利便性

「情報カード」をファイリングしたことにより、容易に閲覧できるようになった。電子データと現物のファイルを併せて使用することにより、効率的、かつ、効果的に情報を参照することができる。また、ファイルのページをめくる中で思わぬ情報に出会うことも期待できる。さらに、数冊のファイルを並べて閲覧することも可能であるため、一人の著者についての「情報カード」を、カテゴリーを横断して一度に参照することもできる。

3) 画像データ作成による保存性

画像を作成し、データベースソフトに貼り付けることで、より参照しやすい、機能性の高い

データを構築することができた。また、この先長い年月をかけてカードが劣化し、紙面にタイプされた文字や手書きの文字が薄れていく可能性もあるが、全カードの画像が残っているため、物理的に情報が損なわれるようなことがあっても「情報カード」の内容はデータに残る。

4) 研究の基盤としてのデータベース

本研究で作成したデータベースでは絞り込み検索もできるため、キーワードに応じて必要な情報を抽出することもできる。たとえば、複数のカテゴリーにまたがっている一人の著者のカードを縦断検索することもできるし、「特記事項」として入力されている図書館名などで絞り込み検索することもできる。

45,909枚のカードには、多いもので10件以上もの書誌情報が収められている。その膨大な情報を、データ無しに見渡すことは不可能であったが、本研究では、光吉夏弥の蒐集した推定数十万件の貴重な情報を最大限に活かすことのできるデータベースを構築することができた。特定の作者やキーワードに係る「情報カード」を容易に探し出すことができるようになったのはもちろんのこと、上述の通り、図書館名などの他の用語で縦断検索をすることも可能であるため、研究者の目的に応じて多角的に使用することができる。

本研究により、光吉の「情報カード」にはインターネットではすぐには探し出すことができない作家や作品などの情報が多く存在することもわかった。これらは、海外の優れた作品を数多く紹介した光吉夏弥の選書眼の背景に何があったかを研究するうえでも、また、古典として読み継がれていく作品とそうでないものの違いを分析するうえでも、また、日本の児童書出版史や児童書翻訳史を捉えるうえでも、貴重な情報となる。「情報カード」を整備することにより構築したデータを、光吉の残した書籍やファイル資料とともに活用することで多様な研究成果が生まれることが期待される。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕(計0件)

〔学会発表〕(計1件)

生駒幸子、「光吉夏弥による児童書翻訳 蔵書整理カードに着目して」、絵本学会、2019年

〔図書〕(計0件)

〔産業財産権〕

出願状況(計0件)

取得状況(計0件)

〔その他〕

ホームページ等

6. 研究組織

(1)研究分担者

(2)研究協力者

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。